

ケニア共和国とのホストタウン事業（第二弾）の実施について

1 経緯

平成29年11月7日、本区はケニア共和国大使館とホストタウン事業に係る覚書に調印した。

覚書では、今後、大使館職員等による区内小・中学生へのケニア共和国の紹介、オリンピック・パラリンピアンとのスポーツ交流、目黒シティランをはじめとした区内イベントへの参加やケニア文化を紹介するイベントなどを開催するとしている。

平成29年11月、ホストタウン事業第一弾として、ケニアの子どもたちに、「いつかいっしょに走りましょう。」というメッセージを込めて、新品に近い（もしくは使用に十分に耐える）シューズを集めて送る、「ラフィキ トモダチ プロジェクト」を実施したところである。

※「ラフィキ」とは、スワヒリ語で「友達」を意味する。

2 目的

ケニア共和国とのホストタウン事業第二弾として、ケニア文化を紹介・体験することで、区民がケニア共和国をより身近に感じてもらうとともに、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の機運醸成を図る。

3 事業内容等

(1) 事業名

ケニア文化紹介「ジャンボ！ケニアデー（仮称）」

※「ジャンボ」とは、スワヒリ語で「こんにちは」を意味する。

(2) 日時

平成30年10月14日（日）午前11時から午後5時まで

(3) 場所

めぐろパーシモンホール・小ホール

(4) 実施体制

駐日ケニア共和国大使館と共催

(5) 内容（予定）

ア ケニアに関する講演

イ ケニア太鼓実演及び体験

ウ ケニア文化ワークショップ（民族布による物づくりなど）

エ ケニアフォトブース（民族衣装着用体験）

オ その他（パネル展示、ケニア物産展など）

4 周知

めぐろスポーツニュース（9月15日号）、目黒区民まつり会場「ケニア共和国大使館ブース」で周知、国際交流協会の会報、区ホームページ、チラシ、ポスター 等

以 上